

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類	医療・社会・行動科学 IV	対象学年	4 年次 必修	時間割コード	71583011
授業科目名	医療における安全性確保 (Safety Management in Healthcare) - ヒューマンエラーとシステム構築 -				
開設学期等	第 4 週 ~ 第 6 週 (毎週火曜日 1-10 時限)			単位数	0.5
主任教員	小坂俊光 (病院教授、医療安全管理部) 6222 オフィスアワー 8:30-17:00				
担当教員	小坂俊光 (病院教授、医療安全管理部) 6222 オフィスアワー 8:30-17:00 美作宗太郎 (教授、法医科学講座) 6094 オフィスアワー 随時 (要アポイント) 長谷川仁志 (教授、医学教育学講座) 6096 オフィスアワー 随時 (要アポイント) 藤島直仁 (講師、輸血部) 6312 オフィスアワー 8:30-17:00 加藤正太郎 (非常勤講師、医療安全管理部) 6222 オフィスアワー 8:30-17:00 看護師 GRM (未定) (非常勤講師、医療安全管理部) 6222 オフィスアワー 8:30-17:00				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	診療の計画を立案・決定し、実行する過程において、患者の価値観に配慮しながら、医療事故を防止して安全・安心な医療を提供する能力を身につけ、医療現場におけるコミュニケーションと多職種によるチーム医療の意義について理解する。				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	5 月 7 日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：医療安全管理の概要 ・医療上の事故等を防止するためには、個人の注意 (ヒューマンエラーの防止) はもとより、組織的なリスク管理 (制度・組織エラーの防止) が重要であることを説明できる。 ・医療機関における医療安全管理体制の在り方 (事故報告書、インシデントレポート、医療事故防止マニュアル、医療安全管理者 (リスクマネジャー)、安全管理委員会、医療事故調査制度等) を概説できる。	小坂俊光	第二病棟 2F 多目的室
2	5 月 7 日 (火)	3-4 時限	チュートリアル	テーマ：事例検討 ・医療上の事故等 (インシデントを含む) と合併症の違いを説明できる。	小坂俊光	実習棟 チュートリアル室
3	5 月 14 日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：医療安全のためのコミュニケーション ・医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や、診療録 (カルテ) 改竄の違法性を説明できる。 ・医療安全確保のため、職種・段階に応じた能力向上必要性を説明できる。 ・実際の医療には、多職種が多段階の医療業務内容に関与していることを具体的に説明できる。	長谷川仁志	第二病棟 2F 多目的室
4	5 月 14 日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：医薬品の安全管理 ・医療の安全性に関する情報 (薬剤等の副作用、薬害、医療過誤 (事例や経緯を含む)、優れた取り組み事例等) を共有し、事後に役立つための分析の重要性を説明できる。	加藤正太郎	第二病棟 2F 多目的室
5	5 月 21 日 (火)	1-2 時限	全体討議	テーマ：事例検討 ・医療上の事故等 (インシデントを含む) が発生したときの緊急処置や記録、報告を説明し実践できる。	小坂俊光	第二病棟 2F 多目的室
6	5 月 21 日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：法医学からみた医療事故と医療過誤 ・医療過誤に関連した刑事・民事責任や医師法に基づく行政処分を説明できる。 ・医療事故における異状死と司法解剖について概説できる。	美作宗太郎	第二病棟 2F 多目的室
7	5 月 21 日 (火)	5-6 時限	講義	テーマ：血液製剤の安全管理 ・血液・血液製剤の副作用や有害事象とその対策について説明できる。	藤島直仁	第二病棟 2F 多目的室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
8	5月21日 (火)	7-8 時限	講義	テーマ：患者誤認防止対策 ・基本的予防策（ダブルチェック、チェックリスト法、フェイルセーフ・フルプルーフの考え方等）を概説し、指導医の指導の下に実践できる。		第二病棟 2F 多目的室
9	5月21日 (火)	9-10 時限	演習	テーマ：ノンテクニカルスキル ・ノンテクニカルスキル（チームワーク、リーダーシップ、コミュニケーション）の重要性を理解する。	小坂俊光	第二病棟 2F 多目的室

教科書・参考書	医療におけるヒューマンエラー（医学書院） 医療安全とリスクマネジメント（ヌーヴェルヒロカワ） 診療科目別正しい診療録の書き方（朝倉書店） 診療録の記載とプレゼンテーションのコツ（メジカルビュー社）
成績評価の方法	出席状況、全体討論、授業態度を通して総合的に評価する。
その他・メッセージ等	講義日程と担当教官が変更になることがあります。